

まもり・とどけ・つなぐ

2015年10月
第1巻 第1号

京都大学医学部附属病院 看護職キャリアパス支援センター
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54
Website <http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~nrcareer>
E-mail nrcareer@kuhp.kyoto-u.ac.jp
TEL 075-751-3746

この号の内容

- 1 医療機能の垣根を越えて
- 2 看護職キャリアパス支援センターの役割
- 3 活動報告・説明会を開催しました
- 4 平成28年度参加施設募集

"京都府下の看護の底上げを目指して"

1 医療機能の垣根を越えて、“まもり・とどけ・つなぐ”看護職へ！

京都府『新たな財政支援制度(基金)』による看護職連携キャリア支援事業が始まりました。

この事業の目的は、急性期医療を担う病院と回復期リハビリテーションや長期療養、在宅医療を担う施設、訪問看護ステーション等との間で、“在籍出向による”相互人事交流を推進し、自施設では経験できない医療機能の中での看護を深く体験的に学び、自施設の看護の振り返りを通して看護サービスの質を高めるとともに、継続看護を確実に遂行できる“連携力”を鍛えることです。

2 京都大学医学部附属病院 看護職キャリアパス支援センターの役割

看護職連携キャリア支援事業において、当センターは以下の役割を担います。

1. 人事交流ニーズの集約及びマッチング
2. 施設間の協定書作成及び連絡・調整
3. 参加者の教育・評価及びメンタルサポート
4. 看護職の連携力に関する探索的研究
5. 連携力向上に効果的な教育プログラムの開発

平成27年度は、人材交流の第一段階として4施設へ人材を派遣しました。

平成28年度は、3施設での相互交流のほか、数施設への人材派遣を目指しています。

3 活動報告・説明会を開催しました

平成27年9月26日(土)京都大学百周年時計台記念館にて、本事業の活動報告・説明会を開催しました。

実際に出向している当事者と受け入れている現場からの発表の後、各施設看護部長によるディスカッションが行われました。

出向者たちが今までとは違う環境の中で新たな学びを得る様子や、参加施設それぞれの特徴や出向者に合わせた教育プログラムの紹介などをとおして、地域包括医療を支える看護の力について、話し合いが行われ、有意義な開催となりました。



4 平成28年度参加施設を募集しています！ ～詳しくはHPから～

<http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~nrcareer>